



あなたもイベントしてみませんか?

<http://nstokyo.info>

皆で意見交換してみませんか?

市民と文化し合う振興会。



「劇場法」ってなんだろう? ~わかりやすく解説します~



コンサートやりたいけど予算がない!! 相談にのってくれる法律(?)
があればいいナ? 今回はこうした問題を扱う法律が国会で成立
しました。ホント?

混迷と混乱が続く大揺れの国会の中で、6月21日、演劇や音楽の芸術[※]の場となる文化施設の活性化や芸術の振興を目的とする「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」(劇場法)が、超党派議員連盟(音楽連)による議員立法でひっそりと成立しました。これは、私たち文化にたずさわるものにとって、大変重要な法律です。では、なぜ「劇場法」が必要なのかということについて、荻野達也氏が解り易くお話をされているので、ご紹介いたします。

「現在の法律では、劇場・音楽堂(ホール)というものはハードの建物として建築基準法、消防法、興行法などで限定されていますが、ソフトしての機能・役割はなにも定義されていません。設置の根拠となる根拠法がないわけで、公共ホールであっても地方自治法第244条の「公の施設」として、ほかの雑多な施設と同様に扱われています。ここで必ず引き合いに出されるのが、図書館と博物館(美術館)です。これら施設は社会教育法で個別の法律で規定されるとされ、根拠法として図書館法と博物館法があり(美術館も博物館法の対象です)、機能や専門知識のある司書や学芸員を置くことを想定されています。これに対し、劇場・音楽堂は機能を規定する法律がないため、自治体は建物だけを作って終わりと言う状況で、俗に「ハコモノ行政」の象徴的存在になっているということです。これは公共駐車場や公営住宅のように、施設を作って貸し出せばいいと言う考え方と同じです。専門知識を持ったプロパーが限られ、芸術文化に疎い出向職員が牛耳る施設が少なく無いのも、こうした位置づけになったためでしょう。しかし、劇場・音楽堂のサービスと言うものは、単に施設を貸すだけではなく、観客の立場からは上演されるプログラム自体がサービスの筈です。教師のいない学校や、医師のいない病院がありえないように、劇場・音楽堂も建物だけでいい訳がありません。地方自治法4条では、「公の施設」を「住民の福祉を増進する目的を持ってその利用に供する」としています。そもそも最初から貸館しか想定してない訳で、これではどうしようもありません。「公の施設」ですから住民に均等で平等に貸し出す必要があり、条例で例外規定を設けない限り、特定の団体が優先使用や長期使用することも難しくなっています。そこで個別に劇場・音楽堂の根拠法を制定し、機能の充実を計ることを掲げた訳です。」

これが「劇場法」成立の背景です。現在、西東京市では、公共施設の統廃・配置転換が検討されていますが、もし、「西東京市民会館」が装いを新しくすると言う計画が実現されるのであれば、この「劇場法」の目的とするところを十分に汲み取り単なる「公の施設」としてではなく、コールド無、こもればホールとともに「事業体」として捕らえていただきたいと考えます。劇場・音楽堂(ホール)は、地域住民との関わりの中で成立する公共機関であるとともに、私たち住民もこのたび成立した「劇場法」が正しく運用されるかどうかを見守っていく必要があります。



振興会 会員の催事

【TOKYO-West ウインド・オーケストラ第26回定期演奏会】

10月8日(月・祝)13:30開場 14:00開演 武蔵野市民文化会館大ホールにて入場無料 指揮:白谷隆 曲目:「キャンディード」序曲(バーンスタイン)、詩的間奏曲(バーンズ)、目覚めよと呼ぶ声が聞こえ(パッパ)、フェスティバル・バリエーション(スミス)、アルメニアン・ダンス(リード)
お問い合わせ:090-9961-0166(吉崎) info.tokyowest@gmail.com http://www2u.biglobe.ne.jp/~hosui/ 保谷市民吹奏楽団時代から数えて創立40年になる市民吹奏楽団です。団員も随時募集しています。

【保谷こもれびホールの利用を考える会第17回全体会】

11月10日(土)10:00~12:00 会場:未定(決まり次第、チラシや市報でお知らせします) 全体会は考える会の総会ですが、どなたでもご参加いただけます。参加費無料(入会希望の方は年会費1,000円を当日いただきます) 当会は、保谷こもれびホールの建設時から市民にとって利用しやすく、市民の声を反映するホールであることを願い、活動しています。来年はこもれびホール開館15年目にもあたり、「15年のあゆみ展」も企画しています。新指定管理者とも協働してこもれびホールを市民文化活動の拠点として盛り上げていきたいと思っています。皆さまのこもれびホールへの期待や要望を、ぜひお聞かせください。 お問い合わせ:吉崎Tel090-9961-0166 hosui@mub.biglobe.ne.jp 権藤:Tel042-421-0499

【西東京フィルハーモニーオーケストラ第16回定期演奏会】

2013年1月27日(日) 14:00開演 入場料1000円 保谷こもれびホールメインホール 指揮:金井俊文 演奏曲目 ①中央アジアの草原にて(ポロディン作曲)②バレエ組曲「コッペリア」(ドリーブ作曲)③交響曲第1番変ロ長調「春」(シューマン) お問い合わせ 080-1164-5253 (西田) 西東京フィル ホームページ http://www.ntpo.exblog.jp/12

【西東京市文化芸術振興計画策定記念ミニコンサート】

10月8日 アスタ2Fセンターコート 13:00~出演:西東京フィルハーモニーオーケストラによるアンサンブル演奏 弦楽アンサンブルによる「ジブリメドレー」ほか、葉月(シンガーソングライター)によるミニライブ 主催:西東京市 生活文化スポーツ部 文化振興課

【kids ミュージカルファクトリー】

子どもミュージカルワークショップ 発表公演 ミュージカル「friendship ~ともだち~」12月28日(金)29日(土) 時間未定・全3回公演保谷こもれびホール・小ホール 入場料500円(全席指定)※こもれびホール主催で行われていたワークショップを今回 kids ミュージカルファクトリー主催で行います。公募した小学生含めた30名がワークショップに取り組んでいます!

【ウエストファンジュニア】(年長から高校生までのダンスサークル)

子ども文化フェスティバルに出演 2013年1月20日(日) 西東京市民会館 今回もHOBさんとの楽しいジョイントもあります。

【子どもげきじょう西東京】

10月14日(日)10時~ サークル代表者会(会員対象) 今後の予定について検討
12月5日19時~(予定) 東村山中央公民館ホール シアター青芸『THE WINDS OF GOD』鑑賞例会 ※同時期に小学生向け鑑賞作品鑑賞も検討中
12月16日(日)10時~ 会場検討中 クリスマス会 1月20日(日)11時~12時 市民会館会議室 第3回西東京ふれあいこどもまつりアウトリサーチ・社会福祉協議会助成事業オペラシアターこんにやく座『歌って遊ぼう♪パフォーマンス』定員30名 ※西東京子ども・文化フェスティバルへ提供する無料ワークショップです。お気軽にご参加ください。☆7月より、当会の連絡先が変更となりました。今後ともよろしくお願いいたします。 Email:kodomogekijont@yahoo.co.jp 留守電:042(463)5133

【ギャラリーspace koh】

●「パリのアクセサリーと小物展」10/10~10/14 ●「サッカーニバル~月の宴~」10/18~10/22 ●「ドライフラワースクールHINA ワークショップ~フルーツと麦のSTEMアレンジ~」10/19・10/21 ●「サッカーニバル~In my house~」10/31~11/4 ●「福田奈々子 内藤早苗 漆と籠と注染~Black&White +other colors~」11/8~11/13 ●「服部龍太郎書道教室展~冬 西東京~」11/25~11/27 ●「サッカーニバル~ハッピークリスマス~」12/6~12/16 (12/11 休廊) SPACE KOH 和田 香澄 0704space-koh@mbr.nifty.com

【ユメミノ音泉村】

ユメミノ音泉村と getstage のコラボでラジオ放送中の「世界進出計画」から番組初のオムニバスCDが完成。番組で勝ち残った選りすぐりの15曲が収録されて1500円で好評発売中。プロモPVが好評です。http://www.youtube.com/embed/WNUC66-RUnk
ところで、この番組には「西東京から世界へ」というサブタイトルが付いています。いろんな形で西東京をアピールしています

【小早川家】

10/8(祝) 10:00~17:30頃 観世能楽堂 修声会(素人会につき、入場無料。) 15:00~能「羽衣」小早川 泰輝 ほかに玄人による番外能。羽衣伝説に取材した大変美しく佳い能で、中学音楽にも取り上げられています。お子様連れでお気軽にいらしてくださいませ。
10/14(日) 16:00 妙寿寺本堂 代々木果道会別会 竹灯籠能「葵上」浅見 慈一 一般5000円 学生2000円 妙寿寺の竹林から切り出した竹灯籠の灯りでご鑑賞頂きます。
10/21(日) 10:00~12:00 国立能楽堂2階大講義室 謡音読会 「三輪」講師:小早川 修 一般1500円 学生700円 小学生以下資料代のみ200円 謡を節を付けずにみなさんと一緒に声に出して音読致します。謡が聞き取りにくいという方にも喜ばれております。
10/26(金) 18:30 代々木能舞台 代々木果道会 能「松風」浅見 慈一 一般4500円(当日5000円) 学生2000円 今では珍しい屋敷内屋外舞台での鑑賞となります。大変風情がある舞台へ、一度お運び下さいませ。
11/17(土) 10:00~12:00 国立能楽堂2階大講義室 謡音読会 「仏原」講師:小早川 修 一般1500円 学生700円 小学生以下資料代のみ200円
12/16(日) 10:00~12:00 国立能楽堂2階大講義室 謡音読会 「リクエスト曲 未定」講師:小早川 修 一般1500円 学生700円 小学生以下資料代のみ200円
12/18(火) 18:00頃 観世能楽堂 武田同門会 能「仏原」小早川 修 一般5000円 学生2000円 『平家物語』の仏御前が主人公のしっとりとした作品です。
チケットお申し込み先・お問合せ:小早川 Tel・FAX 042-462-9350 小早川家のサイトのお問合せフォーム
http://kobayakawa3.web.fc2.com/

【西東京シネマ倶楽部】

~黄色の旗の映画祭~

11月17日(土)こもれびホールメインホール 第11回自主制作映画コンペティション 本選会・表彰式 全国より応募のショートムービー(20分)の中から予選を通過した珠玉の作品を上映し、最優秀作品賞や観客の投票により選出される観客グランプリ賞などが決まります。ラジカルであり創造性に富み多くの可能性を秘めた未来の映画製作者たちの作品をお楽しみください。上映開始13:00より 入場料500円



平成24年度 西東京市文化芸術振興推進委員会 新メンバーによる推進委員会開催される (8月17日、9月10日)

平成22年4月1日に西東京市文化芸術振興条例が施行され、すでに3年目を迎えている。条例の第8条の規定により「市の文化芸術の振興施策を推進し、および文化芸術の振興について協議・検討するため、推進委員会を設置する」とうことで同年に推進委員会が発足した。第一期の2年間には6回の会議がもたれ、文化芸術の振興計画が策定された。

第二期の推進委員の構成メンバーは、学識経験者5名＝赤澤立三（日本ピアノ教育連盟副理事長）有賀達郎（FM西東京代表取締役）近辻喜一（文化財保護審議会委員・郷土史家）武藤幹（コンベンションリンケージCP）山崎圭一（保谷第2小学校主幹教諭・図工）。文化祭実行委員長 中平英二。公募市民4名＝石原収二（美術文化協会）大場聡史（保谷高校OB吹奏楽団）山本恵司（西東京シネマ倶楽部）西田克彦（西東京フィル）の計10名で構成されている。任期は平成26年7月31日までの2年間。推進委員会の委員長に赤澤立三、副委員長に有賀達郎が選出された。

振興計画は、前期（24－25年度）中期（26－28年度）後期（29－30年度）の7年間に及ぶが、第1回委員会では、市より「前期の取組について」（案）が提示された。

- ・振興計画の中で「検討」「調査」となっている取組について具体的に進めていく。
- ・基金が設置されたが、通常の前算もあり、施策と具体的な取組によっては、基金からか、前算からかは議論になる。今年度のイベント実施については基金からとなる。
- ・本委員会では、計画の範囲で進めていくべきものを議論して欲しい。進めていく中で、定期的に市民の声を聞く機会を作り、計画に反映することも考えている。

第2回委員会では、計画前期の取組について、「着手しやすいもの」「波及効果が期待できるもの」という視点から、下記の6つの実施プログラムが具体的に示された。

- ①文化ボランティア、伝統文化などの講演会・勉強会の実施
- ②市民の対象別ニーズを把握・市民の文化活動の調査研究などの作業部会の設置
- ③市内の民間施設についての調査の実施
- ④庁内事業の調査
- ⑤活動団体の情報交換のためのグループディスカッション
- ⑥アウトリーチ、振興計画策定記念ミニコンサート、文化芸術振興シンフォニーコンサートなどのイベントの実施

今後、平成25年3月までに計6回の推進委員会が予定されている。

私は市民を代表して参加している委員の1人として、たくさんの市民や文化団体が参加し、楽しめる事業を実施できるよう発言し、努力していきたい。これからも、“市民と文化”紙上で市民のみな様へ当委員会のうごきを順次報告していこうと思っている。なお、推進委員会は、希望すればどなたでも傍聴は可能なので、時間のある方はぜひ傍聴をしてほしい。

記・西田克彦

吹き矢教室「吹き矢ヒルズ」

鼻から息を吸って、ふっと吹く。9メートル先の的に、ピシッ!矢が刺さって快感が走ります。スポーツ吹き矢を、ご存知ですか。スポーツ吹き矢は、年齢・性別に関係なく誰にでも、今すぐから始められるスポーツです。遊び感覚で、ゲーム性があり仲間が集まれば楽しいコミュニケーションの場になります。また、腹式呼吸を用いた有酸素運動で、健康増進としてのレクリエーションとしても楽しめます。お金をかけない、生涯スポーツとしてお楽しみください。教室では、ダンディーで素敵な笑顔の、西村さんが優しく指導してくれます。さあ、あなたも一度吹き矢教室「吹き矢ヒルズ」を訪ねてみませんか。〒202-0001 西東京市ひばりが丘2-8-12 (中原小学校信号/西友前) TEL 042-421-6686 代表 西村英二 記・小田



旬菜工房 「大喜」

西武池袋線保谷駅南口から徒歩1分。木の温もりあふれる店内に静かに流れる音楽は、ジャズ。和食のお店となぜかマッチする。こだわりの地元野菜を使った料理を盛りつけるのは、特注の民芸風の器。ランチは肉か魚のメインに、小鉢、刺身、味噌汁、漬け物、食後にコーヒーがついて850円からというリーズナブルなお値段だ。駅前公民館や、スポーツクラブなどで、午前のレッスンを終わらせ、仲間とランチして、おしゃべりするのに最適なお店。夜はカウンターに並んだ麦と芋の"大喜"ブランドの焼酎がむかえてくれる。tel 03-3925-0163 定休日 火曜日。 記・権藤



小さな可愛いパン屋さん「GATTAN GOTTON」

田無駅から市民会館、シチズンに通じる道、西武線沿線沿いにあります。うっかりすると見逃すほど小さなパン屋さんで文字とおりがガタンゴットンと電車の通行音が響きます。メニューは色々あります。それぞれユニークなパンでおいしいが、赤ワイン仕込みの山型食パンが特にうまいネ! ボージョレーの香りがしたりして・・・価格意外と安いので安心です。 tel042-427-1144 記・井口



「Le Adon (レ アドン)」

小さなお子様にも、安心して食べて欲しいと、昨年、12月にオープンした、オーガニックフレンチのレストラン。明るくシンプルな店内は、住宅街のオアシスとして、人気を呼んでいる。素材の味を大切に調理された料理は、胃にも目にも優しく、食材の栄養が体に染みるよう。月に4~5日程度、オーナーの女性シェフが腕を振る。薬膳中華料理のフェア期間には、五行陰陽をベースにしたオリジナリティー豊かなコース料理がいただける。席数が少ない為、予約が望ましい。西東京市下保谷4-1-13 Tel 070-6671-9790 定休日/月・火曜日 ランチタイム 12:00~15:00(14:00 ラストオーダー) ディナータイム18:00~21:00 (20:30 ラストオーダー) 記・オーナー



編集後記

Come On! 鴨ん! ~石神井川に、鴨がやって来た!~

保谷こもれびホールは、来年、開館15周年を迎えます。10周年は、財団が運営していた当時、10周年記念委員会を発足させ、市民からの公募でチームを編成し、記念事業を実施いたしました。又、保谷こもれびホール開館記念10周年のパネル展と年表を掲載した小冊子を作成いたしました。そのとき制作した10周年記念パネルはそのまま保管してあります。来年の保谷こもれびホール15周年については「JTB コミュニケーションズ」と話しあって10周年記念パネルを再利用して、「保谷こもれびホール15周年の歩み」パネル展を企画しております。10周年ではありませんが、いずれおとずれる20周年を視野に入れ、その土台として、「保谷こもれびホール15年の歩み」パネル展を実施したいと思っております。

「石神井川」を、ご存知ですか。「石神井川」は、小平市に源を發し、西東京市、練馬区、板橋区を通り隅田川に流入する、25・5 Kmの河川です。現在、西東京市の「東伏見橋」~「留淵橋」(早大グランド横)までの短い区間ですが、昔のように魚や水草などが生息し、子どもが遊べるように親水公園として改修工事が行われております。なんと、そこには親子と思われる「鴨」が泳ぎ廻っています。その可愛らしさに思わず微笑みができます。みなさんも、覗いて見てはいかがでしょうか。

